

# 第11次静岡県職業能力開発計画

## 骨子(案)

### I 総説

#### 1 第11次静岡県職業能力開発計画策定の趣旨

- 本県は、全国有数の「ものづくり県」であり、第4次産業革命に伴う技術革新の進展や、生産年齢人口の減少が見込まれる中、デジタル化の推進や生産性向上に対応できる人材の育成が求められている。
- さらに、女性、高齢者、障害のある方、外国人など、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」社会、誰もが活躍できる社会の実現を目指す必要がある。
- そのような社会状況の中、富国有徳の”ふじのくに”づくり～学んでよし働いてよしの理想郷～を目指し、持続可能な開発目標(SDGs)を踏まえた職業能力開発の計画を策定する。

#### 2 第11次計画の位置付け

- 職業能力開発促進法第7条により、県内において行われる職業能力の開発に関する基本となるべき計画として策定
  - ・技能労働力等の労働力の需給の動向に関する事項
  - ・職業能力の開発の実施目標に関する事項
  - ・職業能力の開発について講じようとする施策の基本となるべき事項

## Ⅱ 静岡県における職業能力開発をめぐる 社会状況の変化と課題 ①

### 1 社会経済の流動化

#### (1) 第4次産業革命(IoT、AI、ロボットなど)の進展

- ・IoT、ビッグデータ、AI、ロボット技術の活用

	内容	時期
第1次産業革命	蒸気機関による工場の機械化	18世紀末
第2次産業革命	電力を用いた大量生産	20世紀初頭
第3次産業革命	電子工学や情報技術によるオートメーション	1970年代
第4次産業革命	IoT、ビッグデータ、AI、ロボット技術による生産性向上	現在

#### (2) デジタルトランスフォーメーション(DX:Digital Transformation)の推進

- ・デジタル技術を活用した変革

企業がビジネス環境の厳しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを元に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立

## Ⅱ 静岡県における職業能力開発をめぐる 社会状況の変化と課題 ②

#### (3) 人生100年時代の到来

- ・職業人生の長期化(定年延長、継続雇用:高年齢者雇用安定法改正)  
平成29年度から、65歳までの雇用確保義務化  
令和3年度から、70歳までの就業確保努力義務化
- ・働き方の多様化、労働者の学び直しの必要性の高まり

#### (4) 労働雇用環境の変化

- ・終身雇用の見直し、働き方の多様化(テレワークなど)、労働移動

### 2 本県の状況

#### (1) 製造業を主体とした全国有数の「ものづくり県」

- ・県内製造品出荷額等、17兆1540億円、全国シェア5.3%、全国3位
- ・県内製造業従業者数、41万3千人、全国シェア5.4%、全国3位
- ・県内総生産の39.5%を製造業が占める
- ・製造業の動向に大きく左右される本県経済

第4次産業革命による大きな影響



課題解決力強化

## Ⅱ 静岡県における職業能力開発をめぐる 社会状況の変化と課題 ③

### (2) 新型コロナウイルスの影響による雇用環境の変化

- ・有効求人倍率低下から改善傾向[R2:0.97倍→R3.7月1.22倍]
- ・一部の業種における極端な人材不足  
→介護、福祉、建設  
[R3.7月有効求人倍率:介護4.22倍、福祉3.55倍、建設6.27倍]

### (3) 人口減少、首都圏への人口流出が継続

- ・平成20年の379万7千人をピークに減少、360万人割れ目前
- ・生産年齢人口が25年間で35万5千人減少(H2～H27)  
[H27生産年齢人口217万5千人、全国10位]
- ・人口流出継続[R1転出超過数4,395人、全国9位]

#### ◇女性

- ・若年女性の県外流出(20-24歳女性の減少数が男性の3倍)
- ・非正規雇用(女性就業者の4割が非正規)
- ・出産・育児介護のための離職

#### ◇障害のある方

- ・障害者雇用率は増加傾向2.19%[R2:全国2.15%]
- ・障害者法定雇用率の引き上げ2.3%[R3.4月から(R3.3月まで2.2%)]
- ・法定雇用率達成企業52.3%[R2.6月:全国48.6%]

## Ⅱ 静岡県における職業能力開発をめぐる 社会状況の変化と課題 ④

#### ◇外国人

- ・全国7位の労働者数[H23:39,522人→R2.10月:65,734人、1.66倍]
- ・雇用する事業所が増加[H23:4,568事業所→R2.10月:8,589事業所、1.88倍]
- ・定住外国人労働者の約6割が非正規雇用
- ・新たな在留資格「特定技能」の創設[H31.4月施行]
- ・海外高度人材の来静(モンゴル国等との交流)

年度	区分	内容
令和2年度	オンライン面接会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モンゴル国 参加企業9社 参加者41人 内定者4人</li> <li>・インドネシア 参加企業11社 参加者50人 内定者16人</li> <li>・ベトナム 参加企業15社 面談者43人 内定者9人</li> </ul>

多様な人材の活躍促進



個人の持つ多様な可能性の実現

### (4) 新しい生活スタイル(UIターン、移住)促進

- ・移住希望者全国1位(ふるさと回帰支援センター調べ)

学び直しの場の提供



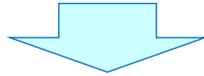
全ての人が様々な立場で課題解決に参画

### Ⅲ 計画のねらい

富国有徳の「美しい”ふじのくに”」づくり

～学んでよし 働いてよし～

「誰一人取り残さない」SDGsのモデル県を目指す



「持続可能な開発目標(SDGs)を踏まえた職業能力開発」

○統合性(社会、経済、環境に統合的に取り組む)

○包摂性(誰一人取り残さない)

○参画型(全てのステークホルダーが役割を)

【職業能力開発と関係が深いSDGsの目標】



### Ⅳ 計画の方向性

(1) 製造業を主体とした全国有数の「ものづくり県」

第4次産業革命による大きな影響



課題解決力強化



技術革新に対応した  
職業訓練の高度化

(2) 新型コロナウイルスの影響による雇用環境の変化  
(3) 人口減少、首都圏への人口流出が継続

多様な人材の活躍促進



多様な可能性の実現



誰もが活躍できる環境づくり

(4) 新しい生活スタイル(UIターン、移住)促進

学び直しの場の提供



全ての人が様々な立場で  
課題解決に参画



誰もが学習できる環境づくり

# V 計画の柱

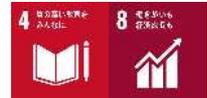
## 1 社会の変化に対応できる能力の習得

- 第4次産業革命に伴う技術革新に対応できる人材の育成
- 高度な専門人材の育成



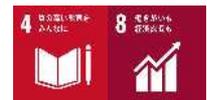
## 2 現場主義に徹した人材育成

- 現場を重視した学習機会の提供



## 3 技術・技能を尊重する社会の実現

- 技術・技能を尊重する気運の醸成



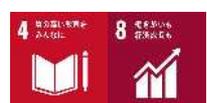
## 4 多様な人材が能力を発揮できる環境づくり

- 全ての方の希望やニーズに対応した能力開発



## 5 ライフステージに対応した職業能力の開発

- 生涯学習と生涯教育の場、再チャレンジの環境整備



## 1 社会の変化に対応できる能力の習得 ①

- 第4次産業革命に伴う技術革新に対応できる人材の育成

### (1) 工科短期大学校の人材育成

新

- ・生産現場の課題を自ら考えて発見し解決に向けて行動できる人材を育成
- ・令和3年4月に、沼津技術専門校と清水技術専門校を統合して開校

#### 【特色】

- 誰もが学ぶことができる全国一安い授業料(年額234,600円)  
※所得に応じた授業料等の減免制度創設
- 先端技術や知識だけでなく、少人数教育で、確かな技能を習得
- 現場の求める多様な資格を取得(取得可能資格数全国トップクラス)
- 5軸加工機、産業用ロボットなど、最新・最先端の機器による実習
- 基礎から学ぶことのできる、普通科高校出身者でも安心なカリキュラム

#### 【カリキュラムの特徴】

- 技能習得・人間力(一般教養、倫理観)の育成を重視
  - ・総授業時間数の6割以上が実技時間
  - ・職業観や英語などの一般教養科目の実施
- 将来を見据えた技能・技術の習得
  - ・デジタル化に対応できる技術の習得  
(CAD/CAM/CAE、ロボット制御、IoT、クラウドなど)
  - ・生産設備自動化・省エネルギー推進  
(生産ライン自動制御、再生可能エネルギーなど)
- 現場管理・監督のために必要な資格取得
  - ・電気主任技術者、電気・管工事・土木等施工管理技士資格の取得
- 工業高校と連携したカリキュラム
  - ・早期の資格取得と全国レベルの技能習得

### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、働きがいのある人間らしい仕事

職業訓練

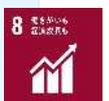
女性の能力強化(ICT)

再生可能エネルギー

生産的な雇用、働きがいのある人間らしい仕事

若者の職業訓練

クリーン技術、環境に配慮した技術



## 1 社会の変化に対応できる能力の習得 ②

### (2) デジタル化等関連分野在職者訓練の拡充

・デジタル技術・成長産業分野

新

○**デジタル技術や成長産業分野の在職者訓練**  
(3DCAD、CAM、CAE、5軸等のマシニングセンタ、IoT、ロボット、新素材など)

### (3) 地域ものづくり人材育成センター

・企業・団体の相談に応じ、生産性向上に対応したオーダーメイド型研修等の実施

新

○**工科短期大学校に地域ものづくり人材育成センターを設置**  
・人材育成に取り組む企業等の相談に対応した、オーダーメイド型研修を企画  
・人材育成のニーズを把握し、関係機関と共有のうえ、研修体系を構築  
・デジタル化等の技術革新に対応した新しい職業訓練の企画・実施

### (4) 産学官連携の推進

・連携による高度な職業訓練の実施

○**企業との連携による実践的な職業訓練**  
・生産現場の前戦に立つ企業の設備・講師を活用することにより、高い実践力を習得  
・協力企業との協定締結  
・企業ニーズに応じた訓練の実施

○**先端産業創出プロジェクト等における人材育成**  
・各産業分野の中核を担う技術者・技能者の育成

#### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

再生可能エネルギー

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

クリーン技術、環境に  
配慮した技術



## 1 社会の変化に対応できる能力の習得 ③

### (5) 企業における社員研修の強化

在職者に対する職業能力開発

○**職業訓練施設における在職者を対象とした訓練の充実**  
・企業ニーズを反映した効果の高い訓練の設定  
・技能講習等のレディメイドによる計画型訓練とオーダーメイドによる企業や団体の個別ニーズに合った柔軟な訓練

○**企業が行う人材育成の支援**  
・認定職業訓練の推進  
・技能評価認定制度  
・技術専門校や機構((独)高齢・障害・求職者雇用支援機構)の施設・設備の貸出  
・外国人技能実習生の日本語研修

### (6)(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構との連携推進

職業訓練の実施及び指導員の質の向上を目的とした協定を締結

○**職業訓練のカリキュラム検証、共催**  
・全国展開する機構のネットワークを活用したテクニカル相談  
・講師の相互派遣、設備の相互使用  
・企業ニーズの共有

○**指導員の質の向上**  
・合同指導員研修  
・情報共有

#### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

再生可能エネルギー

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

クリーン技術、環境に  
配慮した技術



## 1 社会の変化に対応できる能力の習得 ④

### (7) スキルアップに取り組みやすい企業環境の醸成

企業が進んで従業員の職業能力開発を行うための支援

#### ○ 在職者訓練の実施方法の多様化

- ・企業が受講しやすい日数、時間帯の設定
- ・オーダーメイド型訓練や講師派遣による個別訓練
- ・働き方に応じた新しい訓練形態の研究、実施

#### ○ 企業経営者の意識改革

- ・経営者団体や商工団体等との連携による研修
- ・研修受講に係る助成金等の有効活用

### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

再生可能エネルギー

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

クリーン技術、環境に  
配慮した技術



## 1 社会の変化に対応できる能力の習得 ⑤

### (8) 農林業の経営と生産のプロフェッショナルを養成

新

#### ○ 農林環境専門職大学(令和2年4月開学)における人材育成

名称	農林環境専門職大学	農林環境専門職大学短期大学部
設置目的	将来の農林業現場を支えていくとともに、農山村の景観、環境、文化などを守り育みながら地域社会を支えていく農林業者の養成を通じて、農林業と地域社会の発展に貢献する。	
養成人材	農林業経営のプロフェッショナル	農林業生産のプロフェッショナル
学部学科の構成	生産環境経営学部生産環境経営学科 (入学定員24人/収容定員96人)	生産科学科 (入学定員100人/収容定員200人)
その他	・栽培、林業、畜産の3コース制によるカリキュラムを実施 ・産業界及び地域社会との連携により教育課程を編成・実施	

### (9) 社会健康医学に関する保健・医療・福祉領域の高度医療専門職及び健康づくり実務者を養成

新

#### ○ 静岡社会健康医学大学院大学(令和3年4月開学)における人材育成

名称	静岡社会健康医学大学院大学
設置目的	社会健康医学の研究を長期かつ継続的に推進するとともに、研究成果を広く還元する人材を養成
養成人材	・保健・医療・福祉領域の高度医療専門職(医師、看護師等) ・健康づくり実務者(保健師、管理栄養士等)
研究科の構成	社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 (入学定員10人/収容定員20人)

## 2 現場主義に徹した人材育成 ①

### □現場を重視した学習機会の提供

#### (1) 児童や生徒が企業等から学ぶ機会の提供

- ・小学校・中学校における職場見学、職場体験
- ・優れた技能者から学ぶものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」
- ・ものづくりの魅力を伝える講座「技能マイスター出前講座」
- ・インターンシップによる就労体験

#### (2) 学生等が就職する企業の姿を知る機会の提供

- ・工科短期大学校における、ものづくり企業のインターンシップ[カリキュラム化R3~]
- ・学卒未就職者、ニート等の社会経験の乏しい若者に対する企業実習付き訓練
- ・障害のある方に対する就職を前提とした企業へのインターンシップ

#### (3) 在職者が現場を通して先端技術を学ぶ機会の提供

- ・他の企業工場等を会場とした職業訓練による課題解決に向けた知識・技能の習得
- ・事業主が雇用する従業員に対して、自社の設備を使って行う職業訓練を認定
- ・障害のある方が現在就いている業務について職業能力を向上する研修

#### (4) 経済界・産業界と協力した職業能力開発の推進

- ・企業との「ものづくり人材育成協定」や金融機関との連携による企業ニーズに合った在職者訓練の推進
- ・工科短期大学校・技術専門校及びあしたか職業訓練校修了生の県内企業就職の斡旋

### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事



## 2 現場主義に徹した人材育成 ②

#### (5) 産業界・企業との連携

- ・技術・技能を持った企業OBや企業在職者を工科短期大学校・技術専門校に講師として招へいし、企業現場で必要となる技術・技能や将来の職種に触れる機会を多く提供する。

### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事



### 3 技術・技能を尊重する社会の実現 ①

#### □技術・技能を尊重する気運の醸成

##### (1) 子ども、若者の勤労観・職業観の醸成

- ・学齢期から技能・技術への関心を高め、ものづくり体験教室等を通してその大切さを知る機会を提供  
(WAZAチャレンジ教室、技能マイスター出前講座 等)

##### (2) 技能者の技能レベル・社会的評価の向上

###### ○技能競技大会上位入賞に向けた取組み

- 〔技能五輪（全国・国際）、技能グランプリ等  
アビリンピック（全国・国際）〕

- ・県予選大会の実施（職種の拡大、参加者の増）
- ・出場する高校生や指導教員に対する指導支援

###### ○技能検定制度を通じた技能レベルの向上

- ・企業の意識向上に向けた取組（意識啓発）
- ・技能検定に取り組む企業や団体等に対する訓練会場・機器の貸出

###### ○技術・技能を継承する意識の向上

- ・優れた技能者の表彰（技能マイスター、現代の名工等）
- ・功労者褒章（認定職業訓練功労、技能検定功労等）

###### ○優れた技能者の活躍の場の確保

- ・技能マイスターの派遣
- ・現代の名工の周知

#### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事



### 3 技術・技能を尊重する社会の実現 ②

##### (3) 企業の技能継承に向けた取組への支援

###### ○地域ものづくり人材センターの設置

- ・企業からのスキルアップに係る相談受付、訓練等の設定

###### ○技能競技大会上位入賞に向けた企業の取組

- ・県予選大会の実施（職種の拡大、参加者の増）
- ・選手育成に係る助成

- 〔技能五輪（全国・国際）、技能グランプリ等  
アビリンピック（全国・国際）〕

###### ○技能検定制度を活用した技能継承

- ・国家検定による技能レベル
- ・合格対策の練習による技能力の向上、継承技能の確認
- ・技能検定に取り組む企業や団体等に対する訓練会場・機器の貸出

###### ○優秀技能者等の表彰による技能を継承する意識の向上

- ・優れた技能者の表彰  
(静岡県優秀技能者功労表彰、現代の名工、技能マイスター等)
- ・功労者褒章（認定職業訓練功労、技能検定功労等）

#### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事



## 4 多様な人材が能力を発揮できる環境づくり ①

### □ 全ての方の希望やニーズに対応した能力開発

#### (1) 誰もが学びたいときに学べる環境づくり

学卒から社会人まで、職業のスキルを上げたいときに学べる環境づくり

##### ○ 学卒者、離職者、転職者を対象とした職業能力開発

- ・進路変更、就職、転職を検討する方を対象に、工科短期大学校・技術専門校、機構を会場とするものづくり系訓練や民間訓練機関による事務系等、企業と求職者のニーズに合った多種多様な訓練の提供
- ・企業実習を入れたデュアル訓練の充実

##### ○ 在職者に対する職業能力開発

- ・在職中の方を対象に、働きながら職業に必要な能力の向上を図り、自身の生産性の向上に取り組む機会として在職者訓練を提供。

#### (2) 女性の就労支援

女性が望む働き方に対応できる環境づくり

- ・工科短期大学校・技術専門校において女性のニーズに応じた訓練科やカリキュラムを設定。就職後の活躍等を広くPR
- ・訓練中の託児サービスの付加等、職業訓練環境の充実
- ・企業における女性の活躍促進
- ・経営者の意識改革
- ・多様な働き方支援
- ・出産、育児等で離職した女性の多様な形態での職場復帰支援
- ・工科短期大学校・技術専門校への入校促進

### SDGsの視点

1 貧困



手頃な価格で質の高い技術教育、職業教育

4 技術的・職業的スキル、働きがいのある人間らしい仕事



職業訓練

5 女性の能力強化 (ICT)



8 生産的な雇用、働きがいのある人間らしい仕事



若者の職業訓練

10 全ての人々の能力強化



## 4 多様な人材が能力を発揮できる環境づくり ②

#### (3) 障害のある方の就労支援

障害のある方の就職促進による職業的自立と社会参加を促進

##### ○ あしたか職業訓練校における職業訓練の実施

訓練科名	対象	期間	定員
コンピュータ科	身体障害者等	1年	10人
生産・サービス科	知的障害者等		40人

##### ○ 障害の特性に応じた職業訓練の実施

- ・1人1人の適性に合う企業ニーズを反映した職業訓練
- ・施設外における企業実習付(デュアル)訓練や事業主委託訓練の充実

##### ○ 能力を高めた方の就職・職場定着・地位向上に係る支援

- ・就労相談員、ジョブコーチ等による就労サポート
- ・技能競技大会(アビリンピック)への参加推進
- ・経営者の意識改革

#### (4) 外国人の就労支援

##### ○ 外国人の特性に応じた職業訓練の実施

- ・NPO法人や専修学校と連携した職業訓練

##### ○ 外国人技能実習生の日本語力の向上支援

- ・外国人技能実習生を対象とした日本語講座

##### ○ 海外高度人材の活躍促進

- ・県内企業の人材ニーズに応じ面接会を開催

### SDGsの視点

1 貧困



手頃な価格で質の高い技術教育、職業教育

4 技術的・職業的スキル、働きがいのある人間らしい仕事



職業訓練

5 女性の能力強化 (ICT)



8 生産的な雇用、働きがいのある人間らしい仕事



若者の職業訓練

10 全ての人々の能力強化



## 5 ライフステージに対応した職業能力の開発 ①

### □生涯学習と生涯教育の場、再チャレンジの環境整備

#### (1) 小学校～高校

- ・経験を積みながら職業観を醸成  
→WAZAチャレンジ教室、技能マイスター出前講座

#### (2) 高校卒業後

- ・大学等で学術的・専門的内容の知識・技術の習得  
→大学、専門学校、職業能力開発施設

#### (3) 在職期

- ・業務に必要な知識・技能の習得  
→在職者訓練、各種セミナー

#### (4) 転職、復職期

- ・転職・復職に必要な知識・技能の習得  
→離転職者訓練

#### (5) 定年後

- ・培った知識・技能を活かして社会に貢献  
→再雇用、雇用延長、離転職者訓練、就業セミナー

#### (6) 学び直しの間

- ・誰もが等しく教育を受けられる機会の確保  
→中学校夜間学級(夜間中学)の設置

#### (7) リカレント教育推進

- ・高等教育機関におけるリカレント教育の充実  
→県内大学等人材育成講座の情報発信

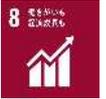
### SDGsの視点

手頃な価格で質の高い  
技術教育、職業教育

技術的・職業的スキル、  
働きがいのある  
人間らしい仕事

職業訓練

生産的な雇用、  
働きがいのある  
人間らしい仕事



## SDGs(持続可能な開発目標)

- ・ SDGs(Sustainable Development Goals)は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す 世界共通の目標
- ・ 2015年9月の国連サミットで全会一致で採択
- ・ 持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする 17の目標と169のターゲットから構成
- ・ 普遍性(全ての国が行動)、包摂性(誰一人取り残さない)、参画型(全てのステークホルダーが役割を)、統合性(社会・経済・環境に統合的に取り組む)、透明性(定期的にフォローアップ)が特徴

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



# 職業能力開発と関係が深いSDGsの目標

目標	キーワード	タイトル	アイコン	ターゲット
目標1	貧困	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる		1.2 2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、すべての年齢の男性、女性、子ども、若者の割合を半減させる。
目標4	教育	すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する		4.3 2030年までに、すべての人々が男女の区別なく、手頃な価格で質の高い技術教育、職業教育及び大学を含む高等教育への平等なアクセスを得られるようにする。 4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。 4.5 2030年までに、教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者、先住民及び脆弱な立場にある子どもなど、脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする。
目標5	ジェンダー	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う		4.a 子ども、障害及びジェンダーに配慮した教育施設を構築・改良し、すべての人々に安全で非暴力的、包摂的、効果的な学習環境を提供できるようにする。 5.1 あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
目標7	エネルギー	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する		5.b 女性の能力強化促進のため、ICTをはじめとする実用技術の活用を強化する。 7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
目標8	経済成長と雇用	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する		8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。 8.6 2020年までに、就労、就学及び職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす。 8.8 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。
目標9	インフラ、産業化、イノベーション	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る		9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。すべての国々は各国の能力に応じた取組を行う。 9.5 2030年までにイノベーションを促進させることや100万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとするすべての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。
目標10	不平等	各国内及び各国間の不平等を是正する		10.2 2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。